

明治大学文学部 2026 年度

2 年次編入学試験

アジア史専攻 解答例

問題 1

解答のポイント

- ・本文から歴史研究上重要と思われる事項を複数抽出する。
- ・中央ユーラシアにおける 8 世紀前半までのトルコ化、8 世紀半ばにおけるタラス河畔の戦い、製紙技術の西方への伝播、8 世紀後半以降のイスラム化、サーマーン朝の成立などに着目する。
- ・とくに中央ユーラシアにおいてゾロアスター教、ネストリウス派等のキリスト教、マニ教、仏教などが浸透・受容された時代から、イスラム化が進展していく時代の変化を読み解く。
- ・個別の出来事だけでなく、それらの相互関係を説明する。
- ・政治・宗教・文化・技術の交流あるいは衝突が広域的な歴史変動につながったことを論じる。

解答作成にあたって

本文中の出来事や変化を関連付けながら、歴史研究上どのような意義を持つのかを 400 字程度で論述することが求められます。

問題 2

解答のポイント

- ・関心のある地域・時代・テーマを具体的に示す。
- ・関連する文献を挙げる。
- ・文献の内容や論点を簡潔に説明する。
- ・そのテーマに関心を持つ理由や、これまで考えてきたことを述べる。
- ・自身の問題意識や研究への関心が伝わるように論述する。

解答作成にあたって

具体的な文献を根拠としながら、自身の関心や考察を論理的に説明することが求められます。